



2学期始業式

始業式での校長先生のお話を紹介します

始業式は、暑さ対策として、リモート配信で行いました

仲間と共に支え合いながら、困難を乗り越え、 学級・学年・六中として 確かな足跡をつける2学期に ～熊本県 有明高校の活躍から～

2学期の登校日数は86日間で一年で最も長い学期です。先ほど代表生徒の皆さんが立派に発表してくれましたが、全校の皆さんも自分の目標をしっかりもち、それに向かって長い2学期を有意義なものにしてほしいと思っています。

さて、夏休みに入ってまもなくの頃でした。7月28日 16:27 熊本県で最大震度7の地震が発生しました。この地震で、39人の方が尊い命を落とし、今なお3千人以上の方が避難をしている状況です。40度を超える日もあり、酷暑の中での避難所生活、復旧が追い付かず困難な日々の生活、車中泊等、本当にギリギリのところで生活している様子がテレビの映像を通して、私たちに伝えられています。8月13日には、千葉県で記録的な大雨により13名の方が尊い命を落としました。私たちができることは限られているわけですが、できることを考え、一日も早い復旧・復興を心から祈るばかりです。

そんな中、8月5日に「第108回全国高校野球選手権大会」が開幕しました。テレビで見ていた人もいます。開会式の中の選手宣誓で八王子実践高等学校の矢沢陵磨（りょうま）さんが言った言葉が心に強く残っているので紹介します。

「私たちは、すべての方々に感謝を抱き、戦っています。人生には幾多の困難が待ち受けています。人々が明日へ踏み出そうと歩みを進める度に、自然は何度も、何度も大きな試練を与えてきます。しかし、困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間とともに支え合い、道を切り開く大きな原動力である。私たちはそう信じています。」

「困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間とともに支え合い、道を切り開く大きな原動力である。」本当に力強い言葉だと感動を覚えました。そして、この言葉が、この後の熊本県代表の有明高校の戦いで現実となっていきました。

有明高校は甲子園初出場で、初戦は京都府代表の立命館宇治高校。今回出場5度目となる強豪校です。野球は9回までですが、8回の裏まで2-3で負けていました。そして9回の表、有明高校の攻撃。この会に点が入らなければ、有明高校の負け。満塁で永田選手に打順が回ってきましたが、既にツーアウト。永田選手がアウトになればゲームセット。永田選手はどんな心境でバッテリーボックスに立ったのか考えるだけでも震えてしまいます。永田選手のバットイングに、みんなが願いを込めます。ここで永田選手は見事に逆転打を放ち、なんと有明高校が見事逆転勝ちをしました。有明高校の応援団、被災した熊本県で試合を見ていた人々はみんな喜びました。勝利の吉報は熊本県の避難所にも届き、涙する人もいたそうです。試合後のインタビューで永田選手が「まずは自分たちの試合をして、その結果、勇気を与えられるように。そう（仲間たちと）話していました」と力強く答えてくれました。立派な言葉でした。

2回戦目。長崎日大高校。甲子園には10回出場している強豪校です。この戦いでも、長崎日大に先制点をとられました。逆転し、見事に勝利をおさめました。

そして3回戦目。有明高校と同じく、今回が甲子園初出場の東日本国際大学附属昌平高校。この戦いに勝利すれば、ベスト8です。昌平高校に1点を先制されますが、堅い守備でその後追加点を許しませんでした。7回裏まで両校とも点数が入らず8回の表、有明高校の攻撃。ここでも有明高校の粘り強さが爆発します。満塁となりますが、既にツーアウト。ここで代打に起用された広澤選手。この緊迫した場面で起用された訳ですが、プレッシャーに打ち勝ち、見事に逆転打を放ち、有明高校が逆転、さらに追加点を加え、勝利を収めました。

3試合連続で奇跡の逆転勝利をおさめたのです。見ていた私も、自然に大きな声をあげていました。ベスト4をかけての戦いでは残念ながら負けてしまいましたが、有明高校の選手の姿から、本当にたくさんの勇気をもらいました。選手宣誓で矢沢くんが言った「困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間とともに支え合い、道を切り開く大きな原動力である。」の言葉が、有明高校の選手の姿を見て頭の中をよぎりました。有明高校の選手たちは、地震という困難、また、大会の途中でピッチャーの一人が怪我をしまい投げられなくなってしまったというアクシデントがありましたが、そういうピンチに対して、前を向き、仲間と共に正面から立ち向かい、道を切り開いた。その姿を見て、熊本県で被災された方々のみならず、全国の人たちが勇気をもらいました。

今日から2学期がスタートします。2学期は、1学期に築いた人間関係をさらに深いものにし、飛翔祭をはじめとする様々な活動の中で、学級・学年・全校を高めていく学期です。学習も学校行事も山場を迎えています。何か目標に向かっていくときというのは、私の経験上、順調にいくことよりも、困難なことの方が多いと思っています。有明高校の選手のように、幾度の困難が向かってきても、前を向き、仲間とともに支え合い、道を切り開く大きな原動力に変えて、そしてやり抜いた時、そこには「みんなで頑張ってきたんだ」という学級・学年・学校としての確かな足跡が残っているはずです。

どんな2学期になるのか、学級・学年・六中としてどんな足跡が見られるか、私はとても楽しみです。希望と挑戦の気持ちをもって、みんなで頑張っていきましょう！まだまだ暑い日が続きますので、ぼちぼちスタートしていきましょう。



夏休み中に中庭の修繕が行われました



ステージの破損を補修



老朽化していた腰掛け部分の改修



職員研修 授業を語る会



2学期の授業づくりに向け、
職員同士で語り合い、
学びを深めました。



飛翔祭一ヶ月前集会



飛翔祭(文化祭)まで一ヶ月となりました。
集会を通して、飛翔祭に向けて気持ちが高まりました。
8月31日に全校制作が行われ、9月9日から15日には
中庭フェスティバルが行われる予定です。

地域の 皆様より



ぜひ六中生に読んでほしいと、
『13歳からの生き方の教科書』(致知出版社)
という本を3冊寄贈していただきました。
図書館で借りることができます。

スクールカウンセラー神尾先生
来校予定(9月)

9月 2日(水) 午前
9月15日(火) 午後

相談のご予約は
担任、養護教諭、教頭
のいずれかにお伝えください

9月の主な行事予定

- 9月2日(水) 先生方の研修のため3時間日課(下校 13:05)
- 4日(金) 避難訓練② 1年合唱リハーサル
- 6日(日) 水泳新人大会 吹奏楽交歓演奏会
- 10日(木) 2年合唱リハーサル
- 11日(金) 3年合唱リハーサル
- 12日(土) 東信地区英語弁論大会
- 9日(水) ~15日(火) 中庭フェスティバル
- 24日(木) 飛翔祭前日準備
- 25日(金) 飛翔祭①
- 26日(土) 飛翔祭②
- 28日(月) 振替休日
- 29日(火) 教科質問タイム①
- 30日(水) 教科質問タイム②

お知らせ

- 先日、飛翔祭のご案内を配布しました。保護者の皆様の駐車場は、校庭を開放します。悪天候の場合は、26日(土)のみ、「いずみの」様の駐車場をお借りできます。校庭が使用できない場合は、tetoruにてお知らせいたします。
- 飛翔祭の2日間は給食がありませんので、弁当持参となります。ご協力をお願いします。
- 本年度の「ミニ運動会」は、10月15日(木)の午後に行います。詳細は、改めてご案内いたします。